

南北地域教育推進連絡協議会総会開催！

＜南都留＞ 6月22日（水） 富士ふれあいセンター



ー子どもたちの教育は地域全体で担うー

総会では、新会長に天野富夫氏（忍野中学校校長）が就任し、昨年度、今年度の事業及び予算についての議事が行われました。

講演会では、『富士山登山学校ごうりき』代表の近藤光一氏が「富士山のすがお」という演題で富士山を取り巻く現状と課題について興味深いお話をしてくださいました。富士山の麓で暮らす私たちにも知らないことがたくさんありました。富士山を愛するという点で、in と about と for についての話がありました。富士山の中(in)で生活し、富士山について(about)学び、富士山のために(for)生きるということです。富士山を「こども」に変えてみると私たちの生き方に重なるところがあるのではないのでしょうか？



(事務局からの提案)



(富士登山学校ごうりき代表 近藤光一氏)



(130名を超える参加者)

＜北都留＞ 7月14日（木） 上野原市役所 文化ホール

ー未来へのかけはし 北都留教育の発展ー

今年度は、石井由己雄大月市長から江口英雄上野原市長に会長が代わり、事業・会計報告、事業及び予算について議事が行われ、本年度も「望ましい教育環境づくり」の推進に向けての確認がなされました。

アトラクションでは、上野原高等学校の吹奏楽部がテンポの良い素晴らしい演奏と動きがとてもダイナミックなマーチングを披露してくれました。

講演では、山梨県都留児童相談所所長の近藤直司先生が『被災地で子ども達、被災者の支援活動に参加して・・・』という演題で被災地の現状や私たちが出来ること等について、実際に現地に足を踏み入れた視点から貴重なお話をしてくださいました。



(新旧会長)



(上野原高校マーチング)



(近藤直司 先生)

『児童生徒と語る一日教育委員会』 7月12日(火) 下吉田第二小学校

【教育を取り巻く環境が大きく変わりつつある中、子どもたちが学校や社会などについてどのように考えているのか、教育委員さん方と意見交換しその意見や要望、現状を今後の教育行政推進の参考とする】のが趣旨です。

下吉田第二小学校では、各教育委員さんにそれぞれの担当クラスで講話をしていただき、その後子どもたちとの意見交換が行われました。昼食は、県教育委員会、教育庁総務課、富士吉田教育委員会の方々に富士東部教育事務所も加わり、子どもたちと学校給食を一緒に楽しみました。4つの学級の授業参観を行ったあとに、校長先生から学校の概要説明があり、最後に先生方とのディスカッションが行われました。



(外国語活動)

◎明日の風 アスリート実技講習会 6月18日(土) 大月市総合体育館

大月アスリートクラブと北都留地域教育推進連絡協議会(明日の風)の共催事業です。大月市長、大月市教育長をお迎えし、日本お手玉の会、すこやかスポーツクラブ、大月市陸上競技協会、山梨大学の学生等、多くの方々が、子どもたちにスポーツの楽しさを伝えていました。

小学生35名、中学生30名、多くの保護者の皆さんが参加しました。親子一緒にエクササイズや、様々なスポーツを経験することで、子どもたちは限らない可能性を活かすことが出来ると思いました。「楽しいがいちばん」、これからも楽しみましょう。



(トランポリン)



(吹き矢)



(お手玉)



【東日本大震災関連】チャリティーコンサート 6月26日

主催：上野原青年会議所 後援：「明日の風」

前回の情報紙でお伝えしました **Blue Trike** (ブルートライク) のコンサートが上野原中学校の体育館で行われました。200名を超える来場者があり、コンサート終了後、東日本大震災の被災に対し、募金が行われました。多くの企業にも協力いただき、義援金は **706,403** 円になったそうです。東北の人々にとっては大変ありがたい活動でした。心より感謝申し上げます。



その他情報

山梨県社会福祉協議会が発行しています「やまなしの福祉」2011年7月号の中で、スクールソーシャルワーカーが特集されています。富士・東部教育事務所に所属の「渡辺実子」さんが登場しています。「スクールソーシャルワーカーとは？」の疑問に対して大変よくわかる説明になっています。大切な子どもたちを様々な角度から支援していくしくみの一つです。是非、ご覧になっていただきたいと思えます。